

**市の経済を支える  
工業の振興策は**

**宮田 竜一** 議員



**問** 優先課題として交通渋滞緩和対策のうち、ホテル前前の市道を隼人駅方面の県道473号まで延伸できないか。



渋滞となる見次交差点

**答** (仮称)隼人北線として、平成18年度から事業化に向け関係機関と協議を進めたが、地元の理解が得られず断念した。

日常的に交通渋滞が発生しているソニー前の県道北野野田小浜線のバイパスになり、隼人駅東地区の土地区画整理事業との関連で見次交差点付近の渋滞緩和に必要不可欠な路線と考えている。

**中高一貫で教育の  
充実を**

**問** 生徒のことを最優先に考えた場合、国分中央高校に、新たに中学校を併設し、中高一貫教育を導入する考えはないか。

**答** 国分中央高等学校は、専門教育を主とする園芸工学科、生活文化科、ビジネス情報科、スポーツ健康科を設置している。専門高校のため、中学校から一貫した教育課程を編成することが難しく、効果は薄いものと考えている。



**農業大学校跡地の  
活用策は**

**厚地 覺** 議員



**問** 緑の基本計画で示されている農大跡地活用策は、全国和牛能力共進会後どう考えているか。



整備が進む農業大学校跡地

**答** 全国和牛共進会後の活用については、今後、検討していく。令和2年度に緑の基本計画が終わることから、本計画が

きた当時と全共が終わった後とは、情勢が変わっていると思う。緑の多い牧園のなかに緑を造る必要があるのかとも思っている。緑の基本計画は、継続しているため、今後どのような施設がふさわしいか念頭に置きながら、柔軟にどのような施設にするべきか考えていく。



**大規模災害時の  
対応は**

**愛甲 信雄** 議員

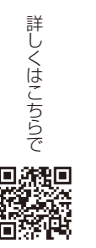


**問** 大規模災害調査時などに、ドローンは利活用できないのか。

**答** 梅雨期の大雨により溝辺地区で発生した災害の調査で、ドローンが活用された。その有効性が確認されたことから、今後活用を検討する。

**問** 児童生徒を守る防災教育をしているか。

**答** 安全マップを活用して校区内の危険箇所を確認したり、地域の実態に即した実効性のある避難訓練や危険を予知、回避



**JR肥薩線の利用  
促進は**

**愛甲 信雄** 議員

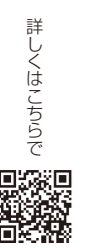
**問** 駅からのサイクリングコースの進捗状況はどうか。

**答** 鉄道と組み合わせたサイクリングを行うには、自転車を持込可能な列車の持込を可能とする運行事例の調査研究を行う、JRに要望していく。



サイクルトレイン

**その他の質問**  
・猿害対策について



**生活困窮者自立  
支援制度の充実を**

**鈴木てるみ** 議員



**問** 第2のセーフティネットとして、平成27年より始まった生活困窮者支援事業が、さらにきめ細かくなる。市の支援体制は十分か。

**答** 国の評価では人員配置の評価が低いとのこと。今後検討していく。

**問** 外部委託を国も認めている。この事業を社協等に委託してはどうか。

**答** 引き続き検討していく。

**問** 生活保護費の中でも医療扶助費が大きな割合を占めている状況がある。受給者の健康管理をすることで医療費を抑制する効果があることから、国の補助金を活用して健康管理事業を取り組む考えはないか。

**答** 国で令和3年1月から健康管理支援事業が施行されるため、具体的な方向性が決まってから取り組んでいく。



**地域活性化につ  
なげる危険廃屋  
対策を**

**徳田 修和** 議員



**問** 危険廃屋撤去補助金活用時の工事完了後3年間の活用制限の見直しはできないか。地域活性化につながる制度にするべきではないか。

**答** 危険廃屋やその敷地の有効活用について総合的に検討していきたい。霧島市の発展に寄与するようなものにしていく。

**相談しやすいいじめ  
相談窓口の整備を**

**徳田 修和** 議員

**問** 相談窓口がわかりにくい。相談窓口を一本化することはできないか。また、ホームページやストップいじめカードのリニューアルをするべきではないか。

**答** 子どもたちが相談しやすい体制づくりに努めていきたい。ホームページとカードについては速やかに改善を図りたい。

**ストップ! いじめ**

霧島市教育委員会 学校教育課 ☎0995-64-0707  
 霧島市いじめ問題対策支援室 ☎0995-43-4057  
 霧島市青少年育成センター ☎0995-43-4057  
 いじめ専用相談メールアドレス ijimezero@city-kirishima.jp

時間 月～金曜日 8:15～17:00 (祝日・年末年始を除く)  
 その他の日や時間の相談先 ☎080-5282-5560

